

モニタ修理 技術レポート  
株式会社エイブル

製造会社	AlcanTech
機器名	プラズマ・ディスプレイ・ユニット
機種名	MAS-801HR用メンテナンス・モニタ
製造番号	—

A. 状況

1. 機器の状況確認

1.1 映像表示部

(1) 検証機器

図1. プラズマ・ディスプレイの検証機器に試験機器を接続し、プラズマ・ディスプレイの表示状態を確認しました。

弊社の検証機器

試験機器: プラズマ・ディスプレイ・ユニット

※お預かり品(修理, 代替え検討依頼品)

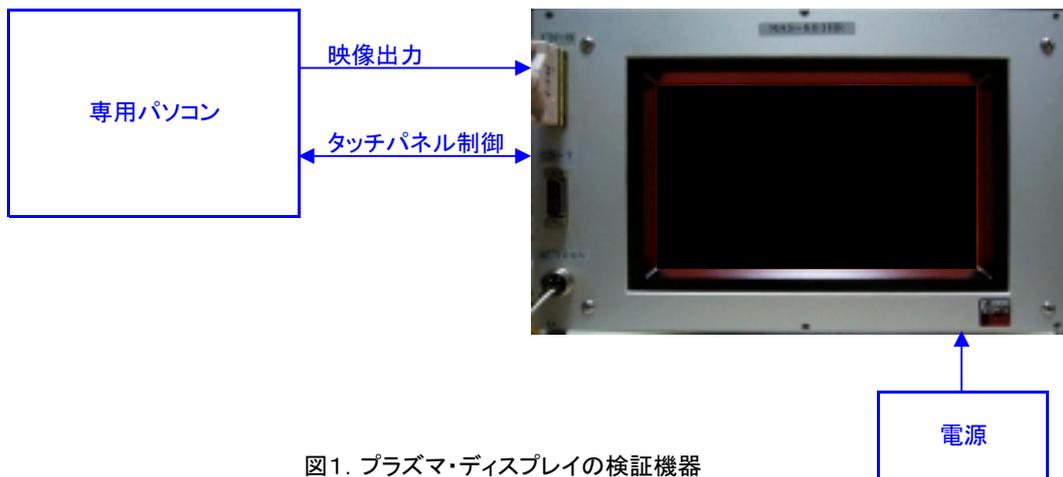


図1. プラズマ・ディスプレイの検証機器

(2) 結果

図2. プラズマ・ディスプレイの表示状態より、画面全体が赤くなるだけで、文字、図形を表示しません。表示状態からプラズマ・ディスプレイ本体が壊れおりますので、交換が必要です。なお、プラズマ・ディスプレイ本体の修理は不可能です。



図2. プラズマ・ディスプレイの表示状態

2006年 05月17日	~	05月31日	所要時間	実働時間	担当者	お客様御承認印
:	~	:		15.5H	江藤, 黒木	
			2006.			
株式会社エイブル 書式番号: ZCC-0003-V06		作業報告書			1/1	

## 1. 2 タッチ・パネル部

### (1) 検証機器

プラズマ・ディスプレイの映像表示部が壊れているため、

図3. タッチ・パネルの検証機器に試験機器を接続し、タッチ・パネルの動作状態を確認しました。

弊社の検証機器

試験機器: プラズマ・ディスプレイ・ユニット  
※お預かり品(修理, 代替え検討依頼品)

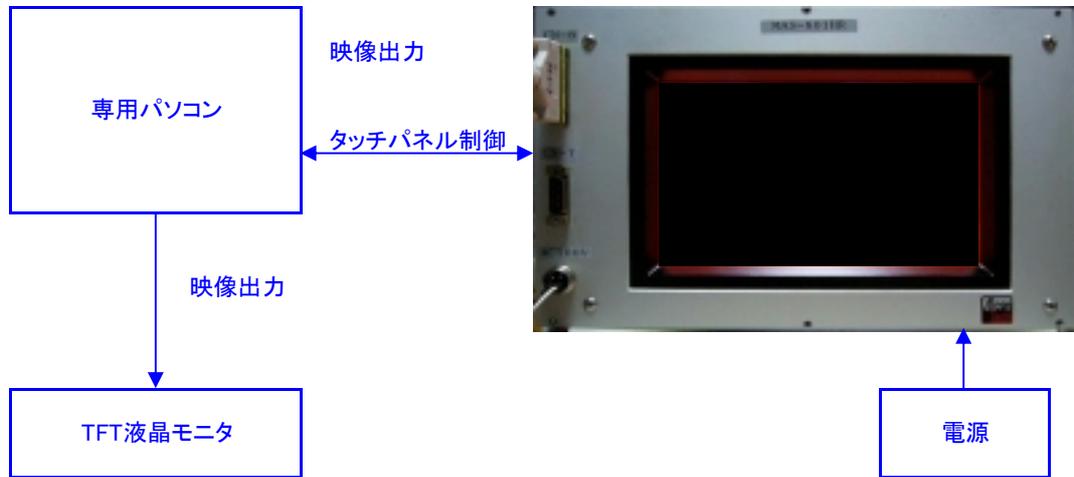


図3. タッチ・パネルの検証機器

### (2) 結果

図4. TFT液晶モニタの表示状態より、タッチ・パネルは正常に動作しております。

なお、このシステムを使用すれば、タッチ・パネル制御基板、タッチ・パネル用センサ基板の修理、エージングが可能です。

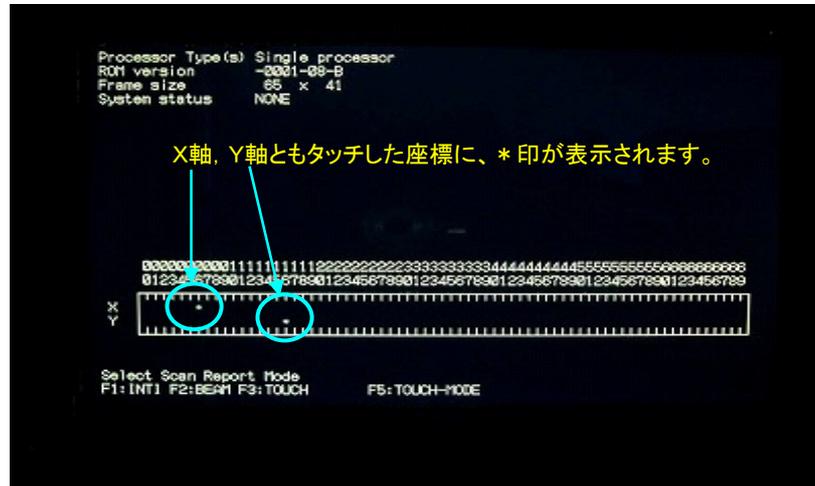


図4. TFT液晶モニタの表示状態

## D. 結果

### 1. プラズマ・ディスプレイの市場動向

(1) 事業撤退により生産, 販売, 保守業務を終了。

(2) 後継機種なし。

### 2. 修理の可否

プラズマ・ディスプレイが入手できないため、修理不可です。

↓対策

弊社のTFT液晶モニター X7104 により代替え化は可能です。

また、プラズマ・ディスプレイ・ユニット専用ケースは、放熱対策が施されておりませんが、ケース内部に熱がこもり、故障の原因になりますので放熱対策(穴の追加工等)の検討も必要です。

### 3. 代替案

代替えに際し、既存のプラズマ・ディスプレイ・ユニットから流用する部品は下記の通りです。  
なお、流用する部品は、TFT液晶モニタX7104Iに組込みます。

#### 3. 1 制御基板

- (1)映像信号中継基板 .....A
  - (2)タッチ・パネル制御基板 .....B
  - (3)タッチ・パネル用センサ基板(保護用ゴムシートを含む。) .....C
- ※その他、基板は不要です。

#### 3. 2 シャーシ

- (1)フロント・パネル
- ※その他、シャーシ、支柱、取り付け金具、ねじ類は不要です。 .....D

#### 3. 3 ケーブル

- (1)映像信号ケーブル(CN-7コネクタの入力側) .....E
  - (2)映像信号ケーブル(タッチ・パネル制御基板の出力側) .....F
  - (3)タッチ・パネル制御ケーブル(CN-8コネクタの入力側) .....G
- ※その他、電源ケーブル、信号ケーブルは不要です。

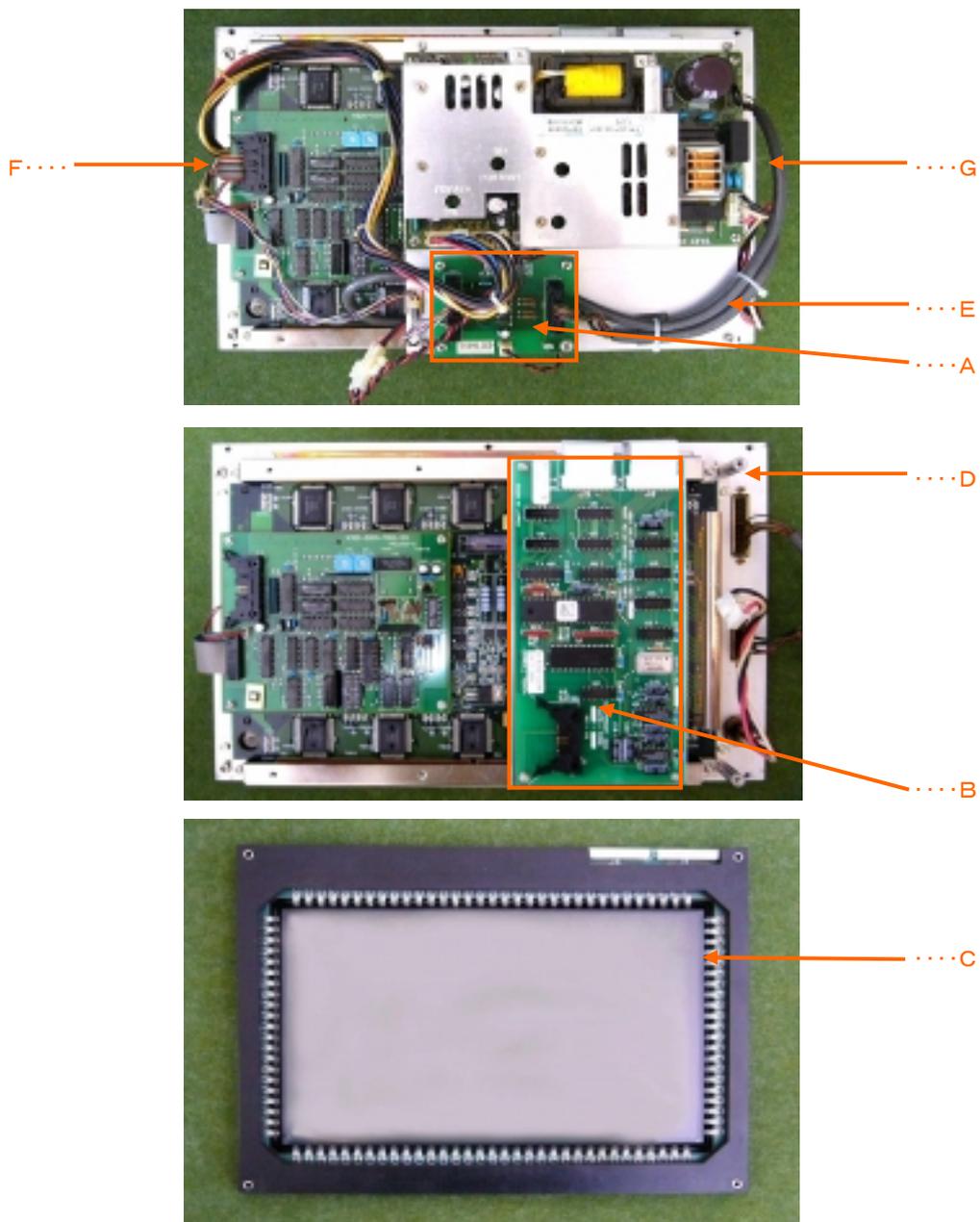


図5. プラズマ・ディスプレイ・ユニットの分解図

#### E. 特記事項

- 1. MAS-1800, MAS-8000Iにも同等のモニタが使用されていると思います。